



三次中央会報

ロータリークラブ

事務所/ 広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1246
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mcrc.server-shared.com

例会場/ 広島県三次市十日市南1-10-1
三次グランドホテル

例会日/月曜日 12:30~13:30

会長 / 栗本清秀
幹事 / 杉谷優次

●2021~22年度 国際ロータリーのテーマ



2021-2022 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

■本日のプログラム 賀寿・年男卓話/プログラム委員会
平田会員(米寿)、水野会員(年男)、
酒井会員(喜寿)

■次回例会日時 2022年4月4日(月) 12:30~

■次回プログラム 花見例会/雑誌会報委員会
三次ワイナリー

■第1342回例会記録

- 日時.....2022年3月14日(月)12:30~
 - 点鐘.....
 - 国歌「君が代」斉唱.....
 - ソング「奉仕の理想」.....
- 会長
全員
全員⁺

■開会挨拶.....栗本会長

3月14日、歴史的事件

皆さん、こんにちは。本日の例会はPETS報告です。沈会長エレクトのちほどよろしく願いいたします。

また、昨日は会員有志の方でmy さくらの手入れをしていただいたと聞き、感謝いたします。

本日3月14日は歴史的な出来事がたくさん起こっていますので、主な事を紹介したいと思います。

まずは富士山三大噴火で一番最初とされる噴火が延暦19年(800年)に起きています。

元禄14年(1701年)には浅野内匠頭が江戸城松の廊下で吉良上野介に切りかかり、内匠頭は即日切腹を命じられ、赤穂藩は取りつぶしとなりました。それ以降のことは皆様周知のごとく赤穂四十七士の吉良邸内入りへと続きます。

慶応4年(1868年)には五箇条の御誓文が發布され、明治政府の基本方針となりました。

同日、西郷隆盛と勝海舟が江戸の薩摩藩邸で会見し、官軍の総攻撃中止と江戸城の無血開城

が約束されました。

昭和26年(1951年)には日本が教育、文化、科学を世界レベルで保全するユネスコに加盟します。

昭和45年(1970年)には大阪府吹田市千里で77か国が参加した大阪万博が開幕しました。

現在、ロシアによるウクライナ侵攻が悲惨な状況として連日報道されていますが、両国に西郷隆盛や勝海舟のような人傑が現れることを願わずにはられません。

以上で会長挨拶を終わります。



■「四つのテスト」唱和.....中島委員長

■幹事報告.....杉谷幹事

●地区よりウクライナ支援のための寄付のお願いが参っております。休会中の食事代から一人当たり1,000円を送金いたします。要請文を回覧していますのでご覧ください。

●次回プログラムは、賀寿、年男卓話です。平田会員、水野会員、酒井会員よろしくお願いします。

■myさくら実行委員会.....松本会員

3月13日(日)、きんさいスタジアムにおいて「myさくら」へ肥料をやる作業をいたしました。参加者は私、安藤会員、信国会員、杉谷幹事、元会員の中重さんです。無事肥料をやることができました。いつもは土を入れたりするのですが、これは桜の花が終わってからの作業となります。ここ2年はコロナの影響で実施しておりません。今年の予定も未定です。以上です。

■出席報告.....中西委員長

●第1340回 12月20日

会員数	36名	Make-up	0名
欠席	8名	出席合計	28名
欠席率(%)	22.2%	出席率	77.8%

●第1342回 本日の出席は36名中29名です

■SAA.....小根森SAA

●会員誕生日 松本君、光永君、沖君



●会員ニコニコBOXご出宝

- 栗本君 家内の誕生日にお花をありがとうございます。沈エレクト、本日よろしくお願いします。伏叩
- 沖君 誕生日ありがとうございます。年なんか言わない!伏叩
- 佐々木君 妻の傘寿に花束ありがとう。伏叩
- 松本君 夫婦で元気に誕生日迎えました。伏叩
- 前田君 妻の誕生日、きれいな花ありがとうございます。伏叩
- 沈君 PETS報告します。よろしく!
- 安藤君 昨日、myさくらに肥料やりをしてきました。松本さん、杉谷さん、信国さん、元会員の中重さんお疲れ様でした。
- 角谷君 沈次年度会長、いよいよですね。頑張ってください。
- 平田君 ウクライナへの支援として。
- 中島君 「四つのテスト」よろしくお願いします。今夜から本格的に次年度スタートします。よろしく
- 石田君 沈さん、PETS報告、楽しみです。
- 小根森君 myさくらのお手入れ、お疲れ様でした。お花見が楽しみです。

ニコニコBOX本日出宝額 33,000円

お手入れしてきました my さくら

3月13日(日) 午前10時から 13年目のmyさくらの手入れをきんさいスタジアム外野遊歩道沿いでしてきました。参加者の皆さまは、松本会員、杉谷会員、信国会員、中重元会員、とわたくし安藤の5名でした。

ここ数日は春のような陽気でしたが、日曜日は雲間から日が差す程度でした。土を掘って肥料を埋めるにはちょうど良いお天気でした。作業をしていると声をかけていただく散歩を楽しむ人や、ジョギングをする人が多くおられました。スタジアムの遊歩道が多くの市民に親しまれる場所になっていると確信させられました。立派な枝ぶりになって、花芽もたくさんついてきました。今週には開花してますので是非ゆっくりと花見見物をしましょう。



50年間有難うございました お疲れ様でした

3月一杯で、閉店をする三次プラザ
こうして全体を見ると大きな建物でした。
来年秋には平屋建て数棟の建物が集まったプラザ
に生まれ変わるとのこと、
高齢化社会に優しいお店作りに期待をしましょう。



投稿：安藤仁 会員

2022～23 年度
PETS報告
ZOOM開催

次年度会長
沈 勝義



今回、コロナ感染症の蔓延防止措置は解除されていましたが、感染者の減少が少なかったせいなのか、今年もリモート開催となりました。

10時から始まり、途中45分間の昼休憩を挟んで15時まで、次年度RIテーマや地区運営方針、そして基調講演や4つのテーマ別研修、更にクラブ会長の役割と責務や地区委員会の重要性などについて、それぞれのカウンセラーであるパストガバナーからの研修をみっちり受けさせていただきました。

次年度ガバナーの詳細はまだ承知していませんが、徳山RC所属の石川良興さんです。

では具体的に報告いたします。

セミナーが始まると、次年度地区代表幹事の福谷正道氏が進行役を務められ、今年度の杉川ガバナーに続き、次年度地区研修リーダーの吉原久司PGが開会のあいさつをされました。

そして石川良興Gエレクトが、次年度RI会長のテーマと地区運営方針についてお話しされました。

まずは次年度国際ロータリー会長についてですが、カナダのウィンザー・ローズランドRCに所属するジェニファー・ジョーンズさんで、女性で初めてのRI会長です。

テーマは“IMAGINE ROTARY”「イマジンロータリー」とされ「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」と述べられ、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけられました。

そして、ポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら「それを実現させる責任は自分たちにある」と語り、さらに「昨日のことをイ

マジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです」と締めくくられました。

テーマロゴについて

次年度国際大会が開かれる、オーストラリアの先住民族アボリジニのアートで、輪は人々の繋がりを、周りの点は人々を表すと同時に7つのロータリーの重点分野を、輪と点の組み合わせは航路を示す星、私たちの道標だそうです。緑の横棒は道

具を表しているそうです。平和をイメージする地平線にも見えますね。3色(紫、緑、白)は、多様性、公平さ、インクルージョン(DEI-Diversity, Equity, Inclusion)を強調し、また「紫-ポリオ、緑-環境、白-平和」を表現しています。



次に運営方針について石川良興Gエレクトから説明がありました。

2022-23年度ガバナー信条は「人生100年時代に向けて、健康寿命を延ばそう」～がん・生活習慣病の予防～をIMAGINE.と発表されました。

ロータリービジョン声明を達成するためにDEIが必要だと2019年に決議されたことを踏まえ、今年度は各委員会でDEIを議題として、吉原年度からの5年間を踏襲し中核的価値観を不易とし、ロータリーの行動計画に沿って、「IMAGINE ROTARY」を掲げて、全員で世界にもたらされる変化を想像して大きな夢を描き、その実現に向けて「適応と改善」に取り組み、さらに時代に即した組織にするだけでなく、行動人として世界に発展しましょうと提唱されましたが、よく理解できませんでした。ただこれらの単語が、RI会長のテーマに基づく目標の中にもあったので、しっかり勉強していきたいと思います。ちなみにロータリーの中核的価値観とは、時代と共に変化する価値観の中で不変なのは、ロータリーを定義づける「親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップ」の価値観に対するニーズだということです。

また、DEIとはロータリーの取組の一つであり、Diversity(ダイバシティ)、Equity(エクイティ)、Inclusion(インクルージョン)、の略称です。多

様性・公平さ・包摂的(包み込む) という意味です。

今回のガバナー信条について考えるとき、何となくですが、ロータリーが長年ポリオ撲滅を目指し、いまや撲滅寸前まで激減しているので、そろそろ人類の病気で最大の死因であるガン撲滅を、ポリオ後のテーマに採用されるよう、この2710地区から発信する必要があるのではないかというメッセージのように感じました。

重点運営方針は、

- 1)健康寿命を延伸し、5大奉仕と7つの重点分野遂行に必要な財団支援を行う。
- 2)会員増強と退会防止。
- 3)DEIに取り組む

クラブにおいて達成すべき目標として、

- 1)会員増強①純増1名以上②女性や若い会員の入会促進
- 2)退会防止対策
- 3)未来を担う青少年や若いロータリアンの育成
- 4)ロータリー財団支援
 - ①年次基金、1人150ドル以上
 - ②ポリオ・プラスへの支援、1人30ドル以上
 - ③恒久基金、ベネファクター1名以上
- 5)米山記念奨学会支援、1人16000円以上
- 6)DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進、WEBによる例会や行事の開催を検討
- 7)マイロータリーの100%登録

以上、地区の運営方針を一通り話される中で、印象に残ったことは、若いロータリアンの育成を訴える中で、「日本の国力の衰退を憂う！IMASINE」と書いたフリップでした。かつて東南アジアの国々が日本のロータリーを目標としていたのは、ロータリアンの数と財団への寄付金額と奉仕活動だったと。2020-21年各国のロータリー財団寄付金総額は上位からアメリカ188,433千\$、韓国22,688千\$、インド22,388千\$、日本17,174千\$、台湾14,832千\$でした。日本には寄付の文化が希薄なのか、寄付意識が低いようだと言われていました。「世界でよいことをしよう」とアーチ・クラブが提唱し設立されたロータリー財団を支えるために、協力をお願いします。

次に地区委員会方針では特に、クラブ管理・公共イメージ向上委員会に触れ、クラブと会員のデジタル化の推進支援。若い人の力を借りてクラブ管理と公共イメージを向上させようと訴えられました。

続いて、次年度がん予防推進委員会カウンセラーの田原榮一PGによる「人生100年時代に向けて健康寿命を延ばそう～がん予防とロータリーの未来～」と題した基調講演がなされました。

最初にエドワード・グレイの提言で、人間が幸福であるための4つの条件。

- 第一は、自分の生活の基盤とする思想
- 第二は、良い家庭と友達
- 第三は、意義ある仕事
- 第四は、暇を持つこと

これを紹介された後、一通りがんに対する問題提起などをなされました。終わりに冒頭で紹介したエドワード・グレイの提言を再度引用され、そこに「がん予防”新12か条”プラス」の実践、を加えて5つの条件が人生100年時代に向けての健康寿命の延伸(男性は80歳、女性は87歳)と健康経営に結びつくものであると締めくくられました。

時間は11:45でした。45分の休憩が入ったので昼食を済ませ、午後の部のテーマ別研修に突入しました。

最初に「持続可能なクラブへ！」と題し、次年度会員増強委員会カウンセラーの西村栄時PGがお話しされ、続いて「ロータリーの真髄は奉仕にあり」と題し、次年度奉仕プロジェクト委員会カウンセラーの晝田眞三PG、次に「ロータリーの公共イメージについて」と題し、次年度公共イメージ委員会カウンセラーの前田茂PG、テーマ別研修の最後に「ロータリー財団について」と題し、次年度ロータリー財団委員会カウンセラーの藤中秀幸PGにそれぞれご講義いただきました。

その後再び石川良興ガバナーエレクトにより「クラブ会長の役割と責務」についての講義があり、最後に「地区委員会の重要性」について次年度地区研修リーダーの吉原久司PGの講義を受けました。その後代表幹事による地区の組織編成や主要日程、公式訪問日程などの確認。

三浦康彦次年度地区会計長による負担金や予算案の確認。竹村恭典地区大会実行委員長による地区大会の案内報告を受けすべてのプログラムが終了いたしました。

大変勉強になりましたが、集中した短時間での学習だったので、とても疲れました。以上でPETS報告を終わります。ご清聴ありがとうございました。